

様式例 10 指定管理者制度活用事業 評価シート

指定管理者制度活用事業 評価シート

1. 基本事項

施設名称	川崎市緑化センター	評価対象年度	平成22年度
事業者名	・事業者名 財団法人 川崎市公園緑地協会 ・代表者名 理事長 碓 親二 ・住所 川崎市中原区等々力3番12号	評価者	公園管理課長
指定期間	平成22年4月1日～平成27年3月31日	所管課	建設緑政局緑政部公園管理課

2. 事業実績

利用実績	<ul style="list-style-type: none"> ・入園者数調査を10月と3月の平日と休日に実施(3月の休日は東日本大震災の影響により中止)し、その結果を基に算出した平成22年度の入園者の概数は約110,000人であった。 ・講習会は16講座開催し、応募総数1,097人、受講者数501人であった。 ・緑化相談は総件数719件、内容は栽培管理、病害虫についてであった。
収支実績	<ul style="list-style-type: none"> ・平成22年度の収入は、指定管理事業収入47,580,000円、自主事業収入199,303円、その他の収入3,068円、計47,782,371円。それに対し支出は、事業費14,426,794円、管理費27,376,262円、計41,803,056円であり、当期収支差額は5,979,315円であった。 ・市の組織として事業執行していた平成21年度決算額は57,799,025円であった。
サービス向上の取組	<ul style="list-style-type: none"> ・周辺の小中学校や地元町内会とで緑化センター運営協議会を立ち上げ、学校行事や町内会のイベントの利用促進を図り、より地域に開かれた施設として緑化センターの認知度を上げた。 ・NPO法人やJAセラサ川崎等5つの地域団体と緑化センターネットワーク会議を立ち上げて緑化センターまつりの企画・運営を行い、3,000人規模の来場者を集めて多摩区の魅力アップに貢献した。

3. 評価

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
利用者満足度	利用者満足度	利用者満足度調査を適切に実施しているか	12	3	7.2
		調査結果の分析を行い、満足度向上のための具体的な取組に反映しているか			
	(評価の理由)	平成22年度から新たに、利用者満足度調査として事務所に『ご意見箱』を設置し、22件の意見が寄せられた。これらの意見・要望に迅速に対応したことにより、来園者から「花が増えた」、「園内が明るくなった」等の声が寄せられるなど、利用者の満足度が向上した。			
収支計画・実績	効率的・効果的な支出	計画に基づく適正な支出が行われているか	8	2	3.2
		支出に見合う効果は得られているか			
		効率的な執行等、経費削減の具体的な取組は為されたか			
	適切な金銭管理・会計手続	収入と預かり金等を区別し、適切に管理を行っているか	8	3	4.8
事業収支に関して適正な会計処理が為されているか					
	(評価の理由)	当初予算に比べて執行額が大幅に下がっている点について、指定管理初年度ということもあるが、委託料の予算編成などについて改善する必要があると評価した。			
サービス向上及び業務改善	適切なサービスの提供	提供すべきサービスが仕様書や実施計画等に基づいて適切に提供されたか	8	4	6.4
		サービスの利用促進への具体的な取組が為されているか			
		利用者への情報提供を適時かつ十分に行っているか			
	業務改善によるサービス向上	実施計画と実際のサービス提供に「ずれ」が生じている場合、原因究明に必要な取組が為されているか	8	4	6.4
		業務改善が必要な場合に、現状分析、課題把握、改善策の検討と実施が行われているか			
		業務改善の取組によって具体的な効果があらわれたか			
	利用者の意見・要望への対応	利用者ニーズの把握に努め、それを事業や管理に反映させる取組が為されているか	8	3	4.8
		意見・要望の収集方法は適切だったか(十分な意見・要望を集めることができたか)			
		利用者からの苦情や意見に対して、迅速かつ適切に対応しているか			
	提案事業・自主事業の実施状況	施設利用者へのサービス向上につながる提案事業・自主事業を実施しているか	12	5	12
施設利用者のニーズを踏まえた提案事業・自主事業を実施しているか					
	(評価の理由)	<ul style="list-style-type: none"> ・参加者の意見・要望により応募者の多い講習会の参加枠を増やすなどサービスの向上に努めた。 ・講習会の出席者について、キャンセルが出た場合に抽選に漏れた応募者に連絡をとって参加を呼びかけるなど、サービスの向上が図られた。 ・来園者から寄せられた意見・要望に対して迅速かつ的確に対応し、必要に応じて市側との協議も行っていった。また、市民への回答内容を、事務所内に掲示し周知を図るなど、適切な対応がとられていた。 			

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
組織管理体制	適正な人員配置	必要な人員(人数・有資格者等)が必要な場所に適切に配置されているか	4	3	2.4
	連絡・連携体制	定期または随時の会議等によって所管課との連絡・連携が十分に図られているか	2	3	1.2
	再委託管理	再委託先との連携調整が適宜・適切に行われ、業務の履行についても適切な監視・確認が為されているか	2	3	1.2
	担当者のスキルアップ	業務知識や安全管理、法令遵守に関する研修が定期的に行われ、スタッフのスキルとして浸透しているか	2	3	1.2
	安全・安心への取組	事件・事故、犯罪、災害から利用者を守ることができる適切な安全管理体制となっているか(人員配置、マニュアル、訓練等)	4	3	2.4
	コンプライアンス	個人情報保護、その他の法令遵守のルール(規則・マニュアル等)と管理・監督体制が整備され、適切な運用が為されているか	2	3	1.2
	(評価の理由) <ul style="list-style-type: none"> ・所管課との連絡・連携については、月例報告に合わせて打ち合わせを行うなど、十分に行われていた。 ・月2回、職員のスキルアップを目的に、全職員を対象に草木の栽培などの研修会を行った。 ・講習会の応募者などの個人情報を保管庫に施錠して保管するなど、情報の取得の段階から、その利用、保管、廃棄にいたるまで適切に管理されていた。 				
適正な業務実施	施設・設備の保守管理	安全な利用に支障をきたすことのないよう、施設・設備の保守点検や整備等を適切に実施しているか	4	4	3.2
	施設更新計画	長期保全更新計画を立て、市へ報告しているか。	2	3	1.2
	清掃業務	施設内及び外構の清掃が適切に行われ、清潔な美観と快適に利用できる環境を維持しているか	4	4	3.2
	警備業務	施設内及び敷地内の警備が適切に行われ、事件・事故・犯罪等の未然防止に役立っているか	4	3	2.4
	外構・植栽管理	外構・植栽を適切に管理(草刈、剪定、害虫駆除等)しているか	4	4	3.2
	備品管理	設備・備品の整備や整頓、利用者が使用する消耗品等の補充が適切に行われているか	2	3	1.2
	(評価の理由) <ul style="list-style-type: none"> ・園内の日常清掃や中低木の刈り込みなどについては、仕様書以上の頻度で実施されていた。 ・園内の草木について、温室の屋根の故障に随時対応し、また、温度を一定に保つために夜間や休園日にも出勤するなど十分な対応をとっていた。 				

4. 総合評価

評価点合計	68.8	評価ランク	C
-------	------	-------	---

5. 事業執行(管理運営)に対する全体的な評価

市内唯一の都市緑化植物園として、緑化技術の普及・向上を通して都市緑化の推進を図るという事業目的の達成に向けて、講習会の開催方法の改善を図るとともに、園内維持管理を仕様書を上回るレベルで実施するなど、良好な管理を行っている。

また、緑化センター運営協議会や緑化センターネットワーク会議を立ち上げ、地域との連携により緑化センターまつりを開催するなど、本市及び多摩区の魅力向上に大いに貢献した。

6. 来年度の事業執行(管理運営)に対する指導事項等

・当初予算と比較して執行額が少ない点について、指定管理初年度ということもあるが、平成22年度の実績をもとに、業務執行体制の点検、見積りの精査などを行うとともに、来園者への更なるサービスの向上に資するよう指導した。

・講習会の内容・開催方法・料金などについて、適宜参加者からの意見・要望を反映させて実施しているが、引き続き利用者のニーズの把握に努めるよう指導した。